

常陸大宮

主な内容

P 2～3	新年のあいさつ
P 4～5	平成25年度財務書類 4 表を公表します
P 6～7	衆議院議員総選挙 投開票結果
P 8～14	まちのできごと
P 16	健康通信 ～過換気症候群について～

第4回常陸大宮クロスカントリー大会兼
みんなで楽しくグリーンウォーキング

2015
1
No.124

二〇一五年 未

ひつじ



常陸大宮市長
三 次 真一郎

明けましておめでとうございます。市民並びに関係機関・団体の皆様方におかれましては、希望に満ちた、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、市政全般にわたり温かいご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、市制施行・合併10周年の記念すべき年を迎え、記念式典をはじめ記念事業が各地域で盛大に開催されました。10年の節目を迎えられた歓びを市民の皆様とともに祝福することができ、このうえない幸せをかみしめております。今後とも、皆様から寄せられました期待と信頼にお応えすべく、各種施策に取り組んでまいります。

昨今地方自治体を取り巻く環境は、年々厳しさを増しており、急速な少子高齢化に加え、人口減少問題がクローズアップされております。本市におきましても、喫緊の課題であり、人口減少対策プロジェクト「元気ひたちおおみや会議」を立ち上げまして、施策の実施に向けて協議・検討を重ね、子育て支援や定住化促進及び交流人口増に向けた事業を展開してまいります。また「新たな時代を生き抜く郷育立市（きょういくりっし）づくり」にも、より一層取り組んでまいりる所存であります。その一環として、新たに給付型特別奨学金制度を設けるなど、勉学に励む子どもたちへ学資サポートの拡充を図り、故郷を愛し、慈しむことのできる心を醸成し、ひいては生まれ故郷にいても郷土で錦を飾ることのできる人材の育成に力を注いでまいります。

これからも本市の魅力を活かし、いきいきとした人と地域づくり、安全で安心なまちづくりを進めていくためには、市民の皆様との協働が不可欠でございます。地方創生元年となる今年、より良い地域社会の構築に向けてお互い知恵を出し合い、連携・協力できる体制づくりを推進してまいりたいと考えております。

結びに、今年一年が市民の皆様にとって、幸多い一年となりますことをご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

謹賀新年

2015 年は未年

今年の干支は「ひつじ」です。

皆さんは「十二支のはじまり」をご存知ですか。子どもの頃に絵本などで読んで、なんとなく覚えている人もいるでしょう。その中でも、なぜねずみが1番で牛が2番なのか、どうして十二支の中に身近なねこが入っていないのか、そういった謂われについては、聞いたことがある人も多いと思います。

ひつじは、古くから人間とはなじみの深い動物でした。そのため「羊」という字は「翔・義・美・善」など、良い意味を持つ漢字に用いられています。ちなみに「ひつじ」で思い浮かべるのは、眠れない夜に「ひつじが一匹、ひつじが二匹…」と数えるおまじないでしょうか。調べてみると、ひつじは英語で「sheep」、眠るは「sleep」で発音が似ているからとか。これから眠れない夜は英語でつぶやきましょう。

さて、ひつじ年の人の特徴としては「穏やかでやさしく、人情に厚い」とされています。また群れをなすところから「家族の安泰」を表すとされ、いつまでも「平和」に暮らすことを意味しているようです。2014年の日本は、大雪や豪雨、火山噴火や地震など、多くの災害に見舞われました。今年はひつじ年にあやかって、平和で明るい一年になりますように。



常陸大宮市議会議員
秋山 信夫

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新しい年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

本市にとって記念すべき節目の年であった昨年は、市議会議員の選挙が行われた年でもありました。市制施行・合併10周年という本市の来し方を振り返り、新たな未来を展望すべき大変意義深い年に、皆様の厳粛な審判をいただき、議会が果たすべき役割と責任の重さを改めて噛みしめ、覚悟を新たにしております。

また昨年は、「地方消滅」といった衝撃的な近未来予測が発表されるなど、「地方問題」が大きくクローズアップされました。暮れに発足した第三次安倍内閣でも「地方創生」が重要課題に位置付けられ、「地方問題」は今年も大きなテーマとして引き継がれております。

市議会としても、皆様の声に一層真剣に耳を傾け、施策の更なる厳選と、より効率的な予算の執行を強く働きかけるとともに、国県が講じる地方創生施策にも目を配り、中央と地方のベストマッチングを目指してまいります。

執行側とは厳しい現状認識を共有しつつ、緊張感のある真剣な議論を交わす中から、新たなステージを迎えた本市の展望を拓きたいと思っております。本年がまちづくり新時代元年として、未来に記憶されるよう議会を挙げて全力を尽くしてまいります。

年頭にあたり、議会を代表して以上のお約束を申し上げますとともに、本年が皆様にとって最良の年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成25年度財務書

市の財政情報をわかりやすく開示するため、民間企業会計の考え方と会計実務を取り入れ、平成25年度決算に係る財務書類4表を作成しました。

市で行っている事業は、普通会計以外にも上水道事業や下水道事業、国民健康保険事業などの公営事業会計があります。また、ごみの処理など、市民の皆さんと密接な関わりをもつ事業を、一部事務組合や市が出資している公益法人などを通じても行っています。このため、財務書類は普通会計だけでなく公営事業会計や公益法人等までを対象とした市全体の連結財務書類も作成しています。

常陸大宮市の連結範囲

区 分	会計・法人名等
普通会計	一般会計
	公営墓地特別会計
	温泉事業特別会計
公営事業会計	上水道事業会計
	公共下水道事業特別会計
	農業集落排水事業特別会計
	戸別浄化槽整備事業特別会計
	簡易水道事業特別会計
	宅地造成事業特別会計
	国民健康保険特別会計 (事業勘定、施設勘定)
	介護保険特別会計
	後期高齢者医療特別会計
	その他
一部事務組合 ・広域連合	茨城県市町村総合事務組合
	茨城租税債権管理機構
	茨城県後期高齢者医療広域連合
	大宮地方環境整備組合
	茨城北農業共済事務組合
第三セクター等	(財)常陸大宮市農業公社
	(財)山方ふるさと振興公社
	常陸大宮街づくり(株)
	おがわ地域振興(株)
	(株)ふるさと活性化センターみわ
	(一財)常陸大宮市体育協会
	常陸大宮市温泉事業(株)

◆純資産変動計算書 (H25.4.1～H26.3.31)

(貸借対照表における純資産が平成25年度中にどのように変動したかを明らかにしたものです)

区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
期首純資産残高	690億5,775万円	952億9,836万円	212万円
純経常行政コスト	△183億 225万円	△242億9,084万円	△54万円
財源調達	185億3,471万円	245億4,838万円	55万円
地方税	48億8,461万円	48億8,461万円	11万円
地方交付税	93億5,342万円	93億5,342万円	21万円
その他一般財源	16億9,386万円	16億8,463万円	4万円
補助金等受け入れ	30億2,168万円	91億1,119万円	20万円
その他	△4億1,886万円	△4億8,547万円	△1万円
期末純資産残高	692億9,021万円	955億5,590万円	213万円

市全体連結では、普通会計において東日本大震災の災害復旧事業費の臨時損失が減少したことなどにより、前年度に比べ2億5,754万円増加しました。

◆行政コスト計算書 (H25.4.1～H26.3.31)

(平成25年度の1年間の行政活動のうち、各種証明書の交付や福祉サービスのように、資産の形成につながらない行政サービスにかかる経費と、その対価としていただく使用料や手数料を対比させたものです)

区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
経常費用(a)	188億1,277万円	351億9,908万円	78万円
1. 人にかかるコスト	38億8,786万円	48億5,849万円	11万円
(1) 人件費	34億1,947万円	42億1,534万円	9万円
(2) 退職手当等引当金繰入	4億6,839万円	6億4,315万円	1万円
2. 物にかかるコスト	66億6,504万円	94億5,159万円	21万円
(1) 物件費	29億 122万円	42億1,527万円	9万円
(2) 維持補修費	1億5,164万円	2億1,197万円	0.5万円
(3) 減価償却費	36億1,218万円	50億2,435万円	11万円
3. 移転支出的なコスト	79億 284万円	193億7,853万円	43万円
(1) 社会保障給付費	32億 817万円	163億4,652万円	36万円
(2) 補助金等	17億1,133万円	29億3,908万円	7万円
(3) 他会計への支出	29億8,334万円	9,293万円	0.2万円
4. その他のコスト	3億5,703万円	15億1,047万円	3万円
(1) 公債費(支払利息)	3億3,029万円	5億6,333万円	1万円
(2) その他の行政コスト	2,674万円	9億4,714万円	2万円
経常収益(b)	5億1,052万円	109億 824万円	24万円
(1) 使用料・手数料	2億5,235万円	3億1,170万円	0.7万円
(2) 分担金・負担金等	2億5,817万円	59億5,006万円	13万円
(3) 保険料	—	21億 247万円	5万円
(4) 営業収益	—	24億2,864万円	5万円
(5) その他の収入	—	1億1,537万円	0.3万円
負担比率(b)/(a)	2.7%	31.0%	
純経常行政コスト(a)-(b)	183億 225万円	242億9,084万円	54万円

市全体連結の経常費用は、351億9,908万円で、その半分は社会保障給付費や補助金等の移転支出的なものが占めています。

純経常行政コストの242億9,084万円は、社会保障給付費などの経常費用から手数料などの経常収益を差し引いた差額で、この差額は税金や補助金などで賄われています。

類4表を公表します

◆貸借対照表（バランスシート）（H26.3.31）

（年度末時点において保有する資産、負債、純資産を表したもので、左右の合計がバランスをとっていることからバランスシートとも呼ばれます）

財 産				財 源			
区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり	区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
資産の部（年度末の市の資産）				負債の部 （資産の財源のうち今後返済しなければならない金額＝将来世代の負担分）			
1. 公共資産（A）	861億3,221万円	1,229億1,915万円	273万円	1. 固定負債	274億2,117万円	392億7,818万円	87万円
（1）事業用資産 庁舎、学校、文化 センター等	422億2,258万円	584億2,634万円	130万円	（1）地方債 （翌々年度以降返 済額）	220億1,211万円	331億4,891万円	74万円
（2）インフラ資産 道路、上下水道等	402億7,608万円	608億5,926万円	135万円	（2）退職手当等引当 金	54億 906万円	60億8,318万円	14万円
（3）売却可能資産	36億3,355万円	36億3,355万円	8万円	（3）その他	—	4,609万円	0.1万円
2. 投資等	61億2,164万円	55億4,662万円	12万円	2. 流動負債	28億1,211万円	38億8,767万円	9万円
（1）投資及び出資金	12億5,925万円	5,701万円	0.1万円	（1）翌年度償還 予定地方債	25億9,902万円	33億 504万円	7万円
（2）貸付金	7億 802万円	7億 802万円	2万円	（2）その他	2億1,309万円	5億8,263万円	1万円
（3）基金等	41億5,437万円	47億8,159万円	11万円	負債合計	302億3,328万円	431億6,585万円	96万円
3. 流動資産	72億6,964万円	102億5,598万円	23万円	純資産の部 （資産を形成した財源のうち負債を除いた金額＝現在までの世代の負担分）			
（1）資金	12億9,743万円	97億1,320万円	22万円	純資産合計（B）	692億9,021万円	955億5,590万円	213万円
（2）未収金など	59億7,221万円	5億4,278万円	1万円	負債・純資産合計	995億2,349万円	1,387億2,175万円	308万円
資産合計	995億2,349万円	1,387億2,175万円	308万円				

◆資金収支計算書（H25.4.1～H26.3.31）

（現金の流れを示すもので、その収支を性質ごとに区分することで、市がどのような活動に資金を必要としているのかを表したものです）

区 分	普通会計	市全体（連結） （特会、関連団体含む）	市民1人 当たり
1. 経常的収支 支出：人件費等 収入：税収、国・県補助金	55億9,637万円	58億7,954万円	13万円
2. 公共資産整備収支 支出：公共資産整備経費 収入：国・県補助金等	△7億3,255万円	△8億8,211万円	△2万円
3. 投資・財務的収支 支出：投資、地方債償還額 収入：基金取崩、その他	△46億5,553万円	△33億 749万円	△7万円
当期収支	2億 829万円	16億8,994万円	4万円
期首資金残高	10億8,914万円	80億2,262万円	18万円
経費負担割合変更に伴う差額	—	64万円	—
期末資金残高	12億9,743万円	97億1,320万円	22万円

期末資金残高は、期首（前期末）資金残高から当期の収支を差し引いた平成25年度末の資金残高で、市全体連結では97億1,320万円となっています。

なお、市全体連結の「経費負担割合変更に伴う差額」とは、一部事務組合等を連結する場合、県内市町村の負担金総額に対する当市の負担金の割合で行っていますが、この負担割合が年度により変更（負担金の増減等）になったことにより生じたものです。

◆普通会計基礎的財政収支（プライマリーバランス）

収入総額	(a)	230億3,250万円
繰越金	(b)	10億8,914万円
支出総額	(c)	217億3,507万円
地方債発行額	(d)	24億9,179万円
地方債元利償還額	(e)	30億9,005万円
財政調整基金等増減	(f)	15億 650万円
(a)-(b)-(c)-(d)+(e)+(f)		23億1,305万円

（普通会計の歳入総額から前年度繰越金及び年度内の借金（地方債など）を除いた歳入と、歳出総額から借金の返済額などを除いた歳出の差のことで、赤字であれば借金が増加し、将来の負担が増加したことになります）

平成25年度は、23億1,305万円の黒字となったので、その黒字分だけ将来負担が軽減されたことになります。

※いずれの表も金額は四捨五入のため、合計が合わないことがあります。市民一人当たりの金額は、平成26年3月31日の住民基本台帳人口(44,968人)を用いて算出しています。また、数値が±1万円未満のみ小数点第1位まで表示しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ■ 財政課 財政グループ ☎52-1111（内線375）

衆議院議員総選挙 投開票結果

解散に伴う第47回衆議院議員総選挙が12月14日に行われました。

投票は午前7時から午後6時まで市内74カ所の投票所で行われ、午後8時から西部総合公園体育館で即日開票されました。

常陸大宮市における投開票の結果は次のとおりです。

●投票結果

<茨城県第1区（御前山地域）>

	男	女	合 計
当日の有権者数	1,663人	1,722人	3,385人
小選挙区選出議員選挙 投票者数（投票率）	964人 (57.97%)	963人 (55.92%)	1,927人 (56.93%)
比例代表選出議員選挙 投票者数（投票率）	964人 (57.97%)	963人 (55.92%)	1,927人 (56.93%)

<茨城県第4区（大宮・山方・美和・緒川地域）>

	男	女	合 計
当日の有権者数	16,837人	17,413人	34,250人
小選挙区選出議員選挙 投票者数（投票率）	9,743人 (57.87%)	9,366人 (53.79%)	19,109人 (55.79%)
比例代表選出議員選挙 投票者数（投票率）	9,741人 (57.85%)	9,366人 (53.79%)	19,107人 (55.79%)

●開票結果

小選挙区選出議員選挙

<茨城県第1区>

（得票順）

氏 名	性別	年齢	所属党派	新前元	得票数
田 所 嘉 徳	男	60	自由民主党	前	961票
福 島 伸 享	男	44	民 主 党	元	718票
大 内 久美子	女	65	日本共産党	新	199票

○有効票1,878票

○無効票49票

<茨城県第4区>

（得票順）

氏 名	性別	年齢	所属党派	新前元	得票数
梶 山 弘 志	男	59	自由民主党	前	11,350票
高 野 守	男	55	民 主 党	元	5,377票
堀 江 鶴 治	男	73	日本共産党	新	1,833票
木 村 隆	男	63	無 所 属	新	141票

○有効票18,701票

○無効票408票

比例代表選出議員選挙

<茨城県第1区>

(得票順)

政党等の名称	得票数
自由民主党	791票
民 主 党	425票
公 明 党	238票
維 新 の 党	172票
日 本 共 産 党	157票
社 会 民 主 党	30票
次 世 代 の 党	25票
生 活 の 党	21票
幸 福 実 現 党	9票

○有効票1,868票

○無効票59票

<茨城県第4区>

(得票順)

政党名の名称	得票数
自由民主党	7,281票
民 主 党	4,203票
公 明 党	2,650票
維 新 の 党	1,802票
日 本 共 産 党	1,770票
社 会 民 主 党	311票
次 世 代 の 党	277票
生 活 の 党	232票
幸 福 実 現 党	63票

○有効票18,589票

○無効票517票

■問い合わせ■ 市選挙管理委員会 ☎52-1111 (内線317)

市 議 会 定 例 会

平成26年第4回常陸大宮市議会定例会が、12月3日から17日まで開会されました。
この定例会では、次の議案の審議が行われ、それぞれ可決承認または同意されました。

<市長提出議案>

条 例

- 常陸大宮市長山景樹特別奨学金給付条例
- 常陸大宮市予防接種健康被害調査委員会条例
- 常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
- 常陸大宮市学校給食センターの設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正する条例

平成26年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計・特別会計（7会計）・上水道事業会計補正予算

人 事

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
野澤 知行
本橋利栄子

そ の 他

- 専決処分の承認を求めることについて（一般会計補正予算）
- 工事請負契約の変更契約の締結について
- 指定管理者の指定について（市文化センター）



第9回かがやきまつり

12月7日に「第9回常陸大宮市かがやきまつり」が、市総合保健福祉センター「かがやき」で開催されました。

式典では保健衛生功労として、5人の方へ市長表彰が行われました。屋外のふれあいステージでは、太鼓や合唱等が催され、模擬店なども並びました。また屋内では歯科相談、健康相談が行われ、かがやきまつりならではの楽しい一日となりました。



▲おみや芸能サークル発表の様子

たこづくり教室

市内の小学生親子を対象にした「たこづくり教室」を、11月29日に図書情報館で開催しました。

講師の飛田隆久先生から、ダイヤたこはイギリスのたこであることや、たこの仕組みなどを聞いた後、実際にろうそくの火を使い竹ひごを曲げたり、慣れない糸結びに苦戦したりしながら、思い思いの絵を描いたカラフルな自分だけのたこを作りました。雨のため外で揚げることはできませんでしたが、部屋の中で少しだけ飛ばしたたこに、子どもたちは大喜びでした。



▲うまく竹ひごが曲がるかな

模擬裁判をやってみよう

～連携型中高一貫教育授業交流～

美和中学校（11月26日）と御前山中学校（12月11日）3年生の社会科の授業で、小瀬高校の教員（常井・古山）が「模擬裁判」を実施しました。

水戸地方検察庁の伏見検察広報官を外部講師として招いたり、指導を受けたりして、検察庁が作成したシナリオに沿って、コンビニ強盗を題材とした模擬裁判を行いました。生徒たちは裁判官、検察官、弁護人、裁判員、傍聴人に分かれて裁判を行い、最後に評議・評決を発表しました。裁判の進め方を学ぶことはもちろん、裁判員としてグループに分かれて話し合う場面では、真剣に評議する姿が見られ、生徒たちは本番さながらの緊張感をもって授業に参加していました。これらの疑似体験をとおして、裁判員制度についての理解も深めることができました。

今後は緒川中学校（2月10日）においても、交流授業として模擬裁判を実施する予定です。



▲生徒たちに説明する常井教諭



▲真剣に議論する裁判員役の生徒

第23回常陸大宮吹奏楽団定期演奏会

12月14日に「常陸大宮吹奏楽団定期演奏会」が市文化センターで開催されました。当日は常陸大宮吹奏楽団の他に、第二中学校や御前山中学校の吹奏楽部、市内の合唱グループなどが参加し、多彩な音楽が奏でられました。演奏会は3部構成で行われ、大河ドラマの主題歌やJ-POP、クラシックなど誰もが耳にしたことがある曲が披露され、観客を魅了していました。

常陸大宮吹奏楽団の演奏▶



山方南小で交通安全教室



「地域みんなの交通安全教室 in 常陸大宮」が、12月5日に山方南小学校で行われました。

これは児童や保護者、高齢者の三世代が交流を深めながら、交通安全やルールについて学ぶことが目的で、当日は約50人が参加しました。

参加者は、自転車シミュレーターで安全運転の確認をしたり、事故の疑似体験をしたりして、交通ルールについて再確認しました。



特に「シートベルトリアル体験」は、実際にシートベルトを締めて座席に座り、追突した時の衝撃を体験するというもので、参加者は疑似体験と分かっていても、事故の衝撃に思わず声を上げていました。

◀リアルな衝突体験に思わず悲鳴が…



▲左右だけでなく後ろも確認！

<10年のあゆみを振り返る>

平成16年10月16日に5町村が合併して10年、市のあゆみを「広報常陸大宮」の表紙で振り返ります。表紙のパネルは、市役所本庁・各総合支所の入口に展示されていますので、ぜひご覧ください。



イルミネーション点灯式



▲幻想的な雰囲気のイルミネーション

常陸大宮駅前のイルミネーション点灯式が、12月14日に行われました。

この日は、コンサートやB級グルメ優勝店の出店など様々なイベントが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

駅前のイルミネーションは、2月15日まで行われます。ぜひご覧ください。

山方宿子ども会写真展

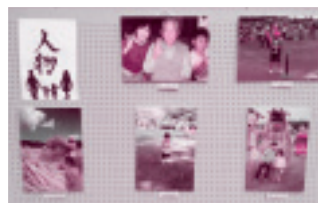


▲市文化センター小ホール

12月5日から20日まで、山方宿通りの店舗と市文化センターで「山方宿子ども会写真展」が開催されました。

これは、山方宿の活性化と、その地域に住む子どもたちに写真という芸術に触れてもらうことを目的としています。この写真展に参加したのは、山方宿地域の子ども会の児童とその保護者で、約100点の写真が展示されました。

また、山方宿通り在住の大人の方々の写真も特別展示されました。



回り舞台の里へいらっしゃい！プロジェクト



▲初めてのもちつきに大興奮

西塩子の回り舞台保存会が中心となり、地域の田畑保全のために参加者を募って楽しく農作業と交流を行う「回り舞台の里へいらっしゃい！プロジェクト」の収穫祭が、12月7日に塩田公民館で行われました。

始めに篠竹を使った鉄砲工作を体験した後、栽培したお米を使って大きな臼と杵でもちつきをしたり、大豆を加工しての味噌づくりを行ったりしました。

食べきれないほどの美味いつきたてのおもちや、地元野菜の漬物などをみんなで食し、終始笑顔の楽しいイベントとなりました。また現地集合にもかかわらず、東京など県外・市外からも多くの人が参加し、交流を深めていました。

都市と農村の人のふれあいをとおして地域を元気にする活動のひとつとして、今後も継続を期待しています！

青年海外協力隊員がマラウイへ



国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として、マラウイ共和国に派遣される市内野上在住の小河原香織さんが、市長室を訪れました。小河原さんは、東日本大震災後に石巻でボランティア活動に参加した経験から応募されたそうです。

赴任期間は2年間で、主に学校などで現地の教師たちと連携しながら、教育活動に従事する予定です。

◀市長と面会する小河原さん（写真右端）

美和中学校が表彰



美和中学校（菊池久義校長）が、科学の甲子園ジュニア茨城県大会学校賞を受賞し、茨城県教育委員会教育長から表彰を受けました。

科学の甲子園ジュニアは、全国の中学生が科学の知識・技能を競う大会です。茨城県大会の予選では、参加を希望した中学校が科学についての筆記競技に挑みました。学校賞は茨城県大会予選への参加率が高かった中学校に贈られ、市内では美和中学校が選ばれました。

いっしょにまちづくり ～まちづくりに想うこと～

最近よく耳にするのは「常陸大宮市は元気。面白いことをやっている」という評判で、私は通い婚の身ですが誇らしく思います。

今まで様々なまちづくり関連の活動に携わってきましたが、当市のまちづくりに関わる人たちはチームワークに優



れ、バランスが整っていると 808ファームあさねぼう 笹島麻利子さん

感じています。ユニークな発想力を持つ人、それを具体化できる人、指揮をする人、得意分野ごとに動く人、年長者も威張ることなく、みんなで話し合いながら進めていき、イベント当日の不測の事態にも柔軟に対応しています。新参者の私も快く受け入れて頂き、野菜販売、松ぼっくりツリー作りの指導、夫や友人が作った野菜を使った料理提供の機会などを得ることができました。今後も素敵な縁を大切に、夫の農園、地域の農業・産業を盛り立て、この街のにぎわいを支え、それを担っていく人たちの未来のために貢献したいと思っています。

教育委員会で点検・評価を実施

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会に関する事務の管理執行状況の点検・評価を行っています。

評価委員として、茨城大学教育学部の望月教授、茨城県県南生涯学習センターの新家次長、元市監査委員の沼田氏の3人に委嘱をし、平成25年度の事業のうち10事業について点検・評価を実施しました。

評価結果は、「拡充」4事業、「現行どおり」6事業と評価されました。「拡充」と評価された一つは「奨学資金貸与事業」で、経済状況や地域づくりに有用な人材育成のために、さらなる拡充が必要であるとの意見が出されました。また「学校教育活動指導員配置事業」では、子どもたちの学力向上や生活指導などのために複数の教師で取り組むことは、学習意欲の向上や落ち着きに効果が大きいと思われるので、今後とも拡充との意見が出されました。その他の意見等については、市ホームページをご覧ください。

今後も毎年教育行政点検評価委員会議を開催し、教育委員会活動の透明性を高め、市民の皆さんから信頼される教育行政を推進していきます。



「学校安全ボランティア活動奨励賞」受賞



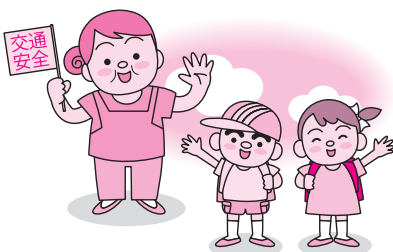
▲表彰状を受け取る東野区長

11月6日、大宮北小学校で立哨指導や下校時の付き添い、見守り活動が続けてきた「東野区自警団(代表 東野区長佐藤晃氏)」が平成26年度文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」を受賞しました。

この表彰は、学校や通学路における子どもの安全を見守る自主的な取り組みを行い、子どもの安心・安全な学校教育活動に貢献し、優れた活動を行っている団体に贈られます。

東野区自警団は、平成17年12月の「吉田有希さん殺害事件」直後、区長を中心に、青少年育成会議及び防犯協議会の役員で組織が立ち上げられ、児童の見守りを始めました。その後、事件解決のめどがつかないことから、東野地区の青少年育成会議玉川支部、防犯連絡協議会玉川分会、交通安全協会、区役員、高齢者クラブ、民生委員に声をかけ、自警団組織の強化を図り、現在の組織の

母体ができました。現在は30人の組織で、児童の下校する6方面に会員を割り振り、各方面で当番の会員を中心に見守り活動を行っています。



▲子どもたちに声をかける自警団の会員

スポーツ大会結果

第11回常陸大宮市民卓球大会

開催日：11月9日

主催：市卓球連盟（寺門信義会長）

会場：西部総合公園体育館

参加人数：団体の部15団体、個人の部260人

【団体の部】

優勝	準優勝	第3位	
球友クラブ A	球友クラブ Jr. A	美和クラブ A	遊人塾

【個人の部】

	優勝	準優勝	第3位	
中学1年男子	飯村 旬希 (Over Limit)	樫村 悠希 (Over Limit)	木村健太郎 (山方中)	瀧本 亘 (Over Limit)
中学2年男子	鯉渕 仲哉 (球友ク)	佐藤 一輝 (山方中)	加倉井光紀 (球友ク)	菊池 航生 (大宮中)
中学1年女子	吉葉 晴香 (Over Limit)	松本 由貴 (球友ク)	篠田 萌 (大宮中)	橋本ももこ (大宮中)
中学2年女子	樫村 朱里 (Over Limit)	相馬 可琳 (山方中)	田所 莉沙 (大宮中)	河野真菜佳 (山方中)
男子 I 部	飯村 直哉 (Over Limit)	椎名 知也 (球友ク)	相田 智博 (美和卓球ク)	和田 好弘 (球友ク Jr.)
女子 I 部	坂本 陽子 (球友ク)	四倉 鈴 (球友ク Jr.)	折笠 若葉 (Over Limit)	藤村 麻由 (球友ク Jr.)
II 部男女混合	高沢 慎	郡司 範雄 (小場卓球愛好会)	小林 勝男 (小場卓球愛好会)	

第11回常陸大宮市剣道錬成大会

開催日：11月30日

主催：市剣道連盟（木村則義会長）

会場：西部総合公園体育館

参加人数：団体の部33団体、個人の部138人

【団体の部】

	優勝	準優勝	第3位	
小学生の部	上野剣道クラブ A	大宮尚武館	上野剣道クラブ B	緒川剣道スポ少
中学生の部	第二中学校 B	大宮中学校 A	山方中学校 A	第二中学校 A
高校・一般の部	御城館	大宮尚武館 B	正念館 A	正念館 B

【個人の部】

	優勝	準優勝	第3位	
小学4年以下の部	高根澤雅穂 (大宮尚武館)	野上 悠人 (上野剣道ク)	岩間 蒼生 (緒川剣道スポ少)	五十嵐陸音 (上野剣道ク)
小学5・6年男子の部	富山優太郎 (上野剣道ク)	清野慶次郎 (大宮尚武館)	野上 隆世 (上野剣道ク)	大瀧 唯斗 (美和剣道ク)
小学5・6年女子の部	岩間 悠楽 (緒川剣道スポ少)	菊地 桃子 (上野剣道ク)	根本 若奈 (正念館)	戸澤 実里 (緒川剣道スポ少)
中学男子の部	石井 蓮 (第二中)	清野鼓太郎 (大宮中)	永井 寛治 (第二中)	山崎 一樹 (第二中)
中学女子の部	小泉 千尋 (大宮中)	中坪久留実 (大宮中)	高岡 茜里 (山方中)	直井 仁美 (山方中)

【小学生初心者個人錬成の部】

優秀賞	仲田 颯太 (上野剣道ク)	仲田 凜音 (上野剣道ク)	川崎 敬斗 (美和剣道ク)
	小林 舞 (正念館)	古内 大翔 (美和剣道ク)	

スポーツ大会結果

常陸大宮市市制施行・合併10周年記念大会 第10回常陸大宮市青少年空手道大会

開催日：12月7日
主催：市空手道連盟（高村卓雄会長）
会場：西部総合公園体育館
参加人数：148人



形の部	優勝	準優勝	第3位
幼年の部	鈴木 涼哉(糸東会益子)	佐藤 歩果(糸東会緒川)	
小学1年	春日 郁人(東海自然会)	永山 元太(舟石川スポ少)	大貫 煌月(糸東会緒川) 大平颯志郎(舟石川スポ少)
小学2年	引田 愛梨(糸東会大宮)	上杉 颯(大宮志空館)	畠中 陸(高萩空手道) 上遠野 椋羽(高萩空手道)
小学3年	森 梓斗(糸東会緒川)	大嶋 凜斗(水戸誠武館)	仲丸 泰照(水戸誠武館) 細貝 沙月(山方霞空塾)
小学4年	仲田 奈央(糸東会大宮)	森島 琉(糸東会緒川)	根本 圭祐(高萩空手道) 椎名 寿落(舟石川スポ少)
小学5年	平賀 綾人(糸東会緒川)	高林 大和(糸東会緒川)	鈴木 絢斗(高萩空手道) 金澤優希哉(舟石川スポ少)
小学6年	仲田 怜央(糸東会大宮)	森 彩那(糸東会緒川)	根本 光哉(高萩空手道) 植田 耀悠(東海自然会)
中学生男子	長谷川 巧(水戸誠武館)	益子 昇(水戸誠武館)	見越 琉磨(水戸誠武館) 高橋 智也(東海自然会)
中学生女子	小森 菜那(糸東会緒川)	小森 聖奈(糸東会大宮)	
男子組手の部	優勝	準優勝	第3位
幼年・小学1年	只野 夕雅(東海自然会)	大平颯志郎(舟石川スポ少)	
小学2年	川井 大和(舟石川スポ少)	三原健太郎(舟石川スポ少)	萩谷 智樹(糸東会緒川) ソヴヤニ・ジャスティン(糸東会益子)
小学3年	深谷 和甲(水戸誠武館)	大嶋 凜斗(水戸誠武館)	森 梓斗(糸東会緒川) 黒羽 涼太(舟石川スポ少)
小学4年	永山仁一朗(舟石川スポ少)	野原 拓海(水戸誠武館)	仲田 奈央(糸東会大宮) 根本 圭祐(高萩空手道)
小学5年	金澤優希哉(舟石川スポ少)	市毛 栞太(東海自然会)	高林 大和(糸東会緒川) 大嶋 偉吹(水戸誠武館)
小学6年	根本 光哉(高萩空手道)	橋本 悠河(水戸誠武館)	菊池 輝(大子若鷲会) 篠原 涼太(舟石川スポ少)
中学生	長谷川 巧(水戸誠武館)	益子 昇(水戸誠武館)	竹内 圭(糸東会緒川) 高橋 智也(東海自然会)
女子組手の部	優勝	準優勝	第3位
小学1・2年	佐藤 琉菜(糸東会緒川)		
小学3・4年	細貝 沙月(山方霞空塾)	高林 茉央(糸東会緒川)	森島 碧妃(糸東会緒川) 小泉 菜々(舟石川スポ少)
小学5・6年	伊藤あかり(東海自然会)	小林 奈央(糸東会大宮)	森 彩那(糸東会緒川) 菊池 花(大子若鷲会)
中学生	小森 聖奈(糸東会大宮)	鈴木茉理亜(大子若鷲会)	
約束組手の部	優勝	準優勝	第3位
小学1・2年	畠中 陸(高萩空手道)	鈴木 琴音(高萩空手道)	
小学3・4年	齋藤 丈流(高萩空手道)	與澤 颯希(高萩空手道)	藤 ほか(高萩空手道) 佐藤 楓雅(高萩空手道)
小学5・6年	鈴木 香藍(山方霞空塾)		

市体育協会特別賞

細貝 沙月(山方霞空塾)	上杉 颯(大宮志空館)	小森 聖奈(糸東会大宮)
長谷川 巧(水戸誠武館)	春日 郁人(東海自然会)	

がん検診早わかり - その5 -



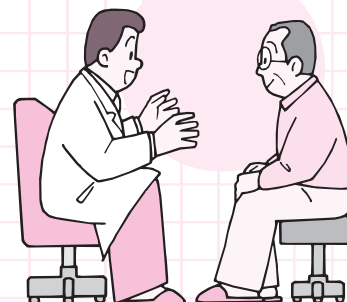
～前立腺がん～

前立腺は男性だけにあり、精液の一部をつくる器官です。前立腺がんの患者数は50歳代から少しずつ増え始めます。前立腺がんは老化とともに発生するがんの代表的なもので、進行はゆっくりしていますが、進行すると骨や肺に転移しやすいので注意が必要です。

〈検診方法〉

血液検査（P S A 検査）

採血をし、血液中のP S A値を調べます。P S Aは前立腺でつくられるたんぱく質で、がんや炎症などがあると血液中に出てきますが、必ずしもがんであるとは限りません。P S A検査は、あくまで前立腺がん発見のきっかけとなる一つの指標です。



【市の前立腺がん検診結果(平成24年度)】

受診者数	要精密検査者数	前立腺がん
1,922 人	113 人	5 人

排尿困難、頻尿、残尿感、夜間頻尿、尿意切迫、下腹部不快感があったら、すみやかに医療機関を受診しましょう！

■問い合わせ■ 健康推進課 [総合保健福祉センター(かがやき)内] ☎54-7121

VOL.8

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

—将来の目標—

消防本部東消防署の横山雄一です。半年間の消防学校生活を経て、今は東消防署で日々訓練や業務をこなしています。業務としては、最前線で出動した先輩方の救急支援や安全管理、そして火災現場に出動しています。様々な現場で助けを求めている市民の要請に応えていくことで、日々やりがいを感じています。

常陸大宮市は高齢者人口が全体の30%と多いため、救命率の向上には、市民の一人ひとりが応急手当の必要性和救急車の正しい利用法について理解することが重要であると思います。今後、東日本大震災以上の地震が起きても対応できるように、防災訓練や震災訓練、避難訓練など地域住民と一緒に活動できる運動を展開し、地域に根差した防災体制を作り、安心安全な街づくりを担う消防士を目指していききたいと思います。



東消防署 横山雄一

過換気症候群について

健康
通信

常陸大宮済生会病院

外科・消化器科
窪木 大悟 先生

過換気症候群って？

不安なことが積み重なってパニックに陥り呼吸が速くなって、いくら呼吸をしても苦しく手足がしびれてくる、そんな経験はないでしょうか。これらは過換気症候群による症状です。

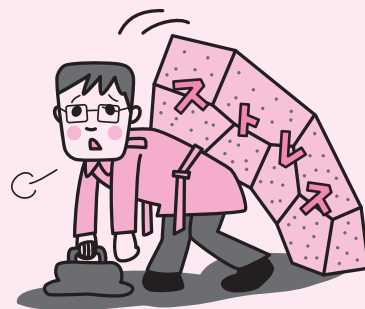
人は運動をすると、酸素をたくさん取り込むために呼吸が速くなります。また肺や心臓の病気になると、体内で酸素を取り込む働きが低下するため、この場合も頻呼吸となります。つまり、身体に負担がかかった時に呼吸が速くなることは正常な反応です。

しかし、健康な人が精神的ストレスに耐えられずパニックになることで、呼吸数が増えてしまうことがあります。このような場合、運動もせず肺や心臓が悪いわけでもないのに、二酸化炭素が最適な値よりも下がりすぎてしまいます。二酸化炭素が減ると、血液が急激にアルカリ性になることで様々な症状を引き起こします。

代表的な症状

息苦しさ・動悸・頻脈・手足の突っ張り
口の周りや四肢のしびれ・めまい

※重症ではけいれんや失神、呼吸停止もありますが、そうなることはごくまれです。



検査とその治療法

動脈血液検査を行うと血液中の二酸化炭素の量が少なく、アルカリ性になっています。その状態を説明できる身体的異常がないと判断された場合に、過換気症候群と診断されます。過去に過換気症候群を起こしたことがある人は、問診と診察で判断が可能なこともあります。

治療法は、ゆっくりと腹式呼吸をして、気持ちを落ち着けるようにすることです。息を吐く時間を長くすると効果的です。落ち着かない場合には、精神安定剤を使用する場合があります。以前は「ペーパーバッグ法」と言って、紙袋を鼻と口にあてて呼吸させ、一度吐き出した二酸化炭素を再度吸ってもらうことで体内の二酸化炭素の量を増やす方法が用いられていましたが、近年では勧められていません。理由は、過換気症候群以外の病気であった場合に診断が遅れることや、酸欠になってしまう可能性があるからです。気持ちを落ち着かせることで症状が和らげば、必ずしも病院を受診する必要はありません。

過換気症候群は、精神的なストレスにより発症するため、悩みの多い思春期の人に多くなる疾患ですが、中高年でも起こすことはあります。日頃からストレスを溜め込まないようにすることが大切です。またストレスでパニックにならないように、心療内科や精神科の診察やカウンセリングを受け、場合によっては処方を受けることが効果的と言われています。

常陸大宮市 文書館 だより

図書館や博物館、資料館に比べて、まだまだなじみの薄い文書館。当館は茨城県で2つ目の施設ですから仕方ないところです。皆さんに足を運んでいただけるよう、本号では利用の仕方をご紹介します。

◇文書館をふらっと見学する

文書館は昭和63年築の旧塩田小学校を改築した建物です。希望される方には、文書館の概要や業務について職員がご案内します（エントランスの展示パネルでも解説しています）。また、現在は会議室で臨時のミニ展示を行っています（会議室使用日はこちらでご覧いただけません）。特に調べ物がない方もふらっとお立ち寄りください。



▲ミニ展示



◇常陸大宮市の行政情報を調べる

市が発行した行政刊行物が閲覧できます。文書館に収集されていないものは、資料を作成した課に問い合わせますので、お気軽に声をかけてください。



◀行政刊行物

◇歴史的公文書を調べる

市役所の業務で作成される公文書は、内容によって保存年限が決まっています。保存年限の満了した文書のうち、市民生活に不可欠なもの、または歴史的に重要と判断された文書を選別して保存しています。文書は、文書館のパソコンで年代や文書名などから検索できます。現在閲覧できるのは、平成16年に合併する以前の公文書約16,000件です。ただし公文書については、非開示情報の審査のため、数日お待ちいただくことになりますのでご了承ください。合併後の公文書は平成27年度から順次文書館に移管される予定です。



◀歴史的公文書

◇地域史料を調べる

個人や区、講、寺社組織など民間の古文書や近代文書などで、文書館に寄贈、寄託されている史料を閲覧できます。美和地域と緒川地域については、村史編さんの際に収集した古文書のコピーも公開しています。こちらもパソコン検索ができます。わからないことは職員にお尋ねください。



▲小舟区有文書



▲大宮村近世文書

◇自治体史や関連図書を調べる

県内や県外近隣市町村の自治体史、郷土史や歴史、アーカイブズに関する図書、雑誌、辞書などの参考書類が閲覧できます。

◇写真

地域史料として個人や団体から寄贈、寄託を受けているものや、公文書の中の広報等の写真を閲覧できます。整理の途中なので、探すために時間をいただきますが、お探しの写真があればお尋ねください。



▲関連図書



▲写真

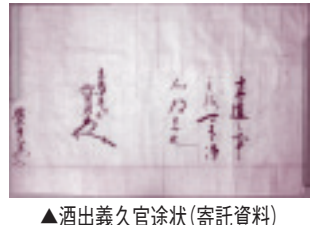
◇調査、レファレンス等のお問い合わせ

市の行政や歴史、史料に関するお問い合わせを受けします。また古い書付や書籍、雑誌、新聞、写真等をお持ちの方は、史料の所在把握のため調査にご協力ください（寄贈、寄託をされなくても結構です）。

汚損した史料の復旧や古文書の解読等の相談もお受けしています。



▲玉川村会史料



▲酒出義久官途状（寄託資料）

○文書館は誰でも予約なしで利用でき、閲覧は無料です。ただし公文書等の資料は公開判定のため数日かかります。また複写利用には実費がかかります。

【お詫びと訂正】

広報常陸大宮12月号の17ページ「ふるさと見て歩き」に一部誤りがありました。文中の堀江文男さんのお名前は（誤）雄→（正）男です。お詫びして訂正します。



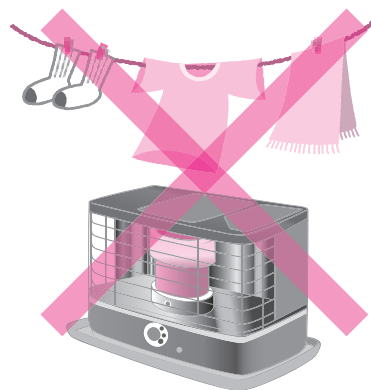
暖房器具からの火災や事故に注意!!

寒さの厳しい日が続きます。この季節、暖房器具などによる火災が発生しやすく、空気が乾燥し被害が大きくなる時期でもあります。また石油ストーブやファンヒーター、ガスストーブなどの暖房器具は、一酸化炭素中毒事故が発生するおそれもあります。暖房器具の安全な取り扱い方法や火災を防ぐポイントを確認し、火災や事故を防ぎましょう。

暖房器具火災を防ごう

ポイント
1

- ・ 周囲に衣類や布団などの可燃物を置かない。
- ・ 周囲に不安定なものやスプレー缶などを置かない。
- ・ 暖房器具を使用したまま就寝しない。
- ・ 室内を整理整頓しておく。
- ・ ストーブなどの上に洗濯物を干さない。
- ・ 石油ストーブなどの給油は、火を完全に消してから行う。
- ・ 燃料がこぼれないようにタンクのキャップをきちんと閉める。
- ・ 適正な給油量を確認しながら給油する。 ・ ガソリンなどを誤って給油しないよう確認する。



一酸化炭素中毒事故に注意しよう

ポイント
2

石油ストーブ、ファンヒーターなどの暖房器具は、室内の空気（酸素）を使って燃焼し、排気ガスを室内に出す仕組みになっています。換気をしないでこれらの暖房器具を使用し続けると、室内の空気が汚染されるだけでなく、室内の酸素濃度が低下して不完全燃焼が進み、一酸化炭素が急激に増加し、中毒を引き起こします。室内で暖房器具を使用する時は、定期的に空気を入れ替えることが大切です。

幼年消防クラブ防火もちつき

火災予防運動の一環として、市内の幼年消防クラブで「防火もちつき大会」が行われ、幼年消防クラブ員の園児たちは、みんな一生懸命に杵を使い、もちつきをしました。

参加した消防署職員も園児たちの大きな声援を受け、おいしいおもちをつくことができました。



▲若草幼稚園



▲大宮聖愛保育園



▲大宮聖慈保育園

環境インフォメーション

野外焼却（野焼き）は禁止されています

ごみを焼却するために、ドラム缶や簡易焼却炉を使用したり、地面を掘って焼却したりすることは、法律により禁止されていて、違反すると厳しく罰せられます。ごみを燃やすと火災発生の原因となるばかりでなく、煙やにおいによって気分が悪くなったり、洗濯物や布団が汚れたり、においがついたりするなど周囲の迷惑になります。

また不完全燃焼により、ダイオキシンなどの有害物質が発生するおそれがありますので、野外でのごみの焼却は行わないでください。



■野焼き禁止の例外規定（抜粋）

- ①国又は地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な焼却行為
- ②震災・風水害・火災・どうそうかい凍霜害その他の災害の予防・応急対策又は復旧のために必要な焼却行為
- ③風俗習慣上又は宗教上の行事を行うために必要な焼却行為
(例：塔婆の供養焼却等)
- ④農業・林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却行為
(例：害虫駆除のための稲わら、あぜ草の焼却)

⑤キャンプファイヤー、バーベキューなど屋外レジャーにおいて行われる軽微な焼却行為

※例外的に認められているものを焼却する場合でも、煙やにおい等が出ますので、隣近所の迷惑にならないよう十分注意してください。

■問い合わせ■

環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）

各総合支所 市民福祉課（代表）

山方 ☎57-2121 美和 ☎58-2111 緒川 ☎56-2111 御前山 ☎55-2111



スポーツクラブひたまる 25 情報局 Vol.5

このクラブの活動方針は“楽しさの囲い込みをしない”ことです。

スポーツをしたいけれども既存の団体に加入し難いとお悩みの方は、ぜひスポーツクラブひたまる25のクラブ活動を体験してみてください。入会するまでは見ず知らずだった会員同士が、楽しく交流しています。常時会員募集中です。毎週火曜日と金曜日13時から17時まで、旧大場小学校校舎にクラブマネージャーが常駐しています。



■問い合わせ■ スポーツクラブひたまる25マネージャー・小室 ☎080-5075-3921

ひたまるがゆく

きらきらタウン★ひたちおおみや

12月14日、きらきらタウン☆ひたちおおみや「常陸大宮駅前イルミネーション点灯式」に行ってきました。『街の明かりがとてもきれいね駅前』というだけあってとてもきれいなイルミネーションでした♪

その他にも、この時期には厳しいかき氷早食い大会や心温まる音楽ライブなど楽しい催しがたくさんあり、寒さも吹っ飛ばす点灯式になりました！イルミネーションは2月15日まで行われますので、皆さんもぜひ見に来てくださいね～☆毎日きらきらでこころもキラキラに。

休日にはひたまるが登場するかも…。



▲イルミネーションに大興奮のひたまる

御前山ビオトープ周辺の植物等

ミヤマフユイチゴ



双子葉離弁花
バラ科キイチゴ属

年末からの厳寒期には、御前山ビオトープの林床に赤い実を見つけることができます。このミヤマフユイチゴは日本の固有種で、関東から九州にかけて分布しています。

実はキイチゴ状果(集合核果)

で、赤く熟します。日本の自然には、昔から木の実や草の実がたくさんあり、食べたり飾ったりして楽しむことができましたが、最近ではそういったことも少なくなりました。フユイチゴもその代表の一つと言えるでしょう。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

花と緑の環境美化コンクール

大好きいばらき県民会議主催の「第42回花と緑の環境美化コンクール」に、市内の32団体から応募がありました。審査の結果、以下の8団体が受賞し、12月1日に表彰式行われました。

<茨城県知事賞> 下郷区環境部会(緒川)

<茨城県議会議長賞>

舟生高齢者クラブ寿会(山方)

野口第一区(御前山)

<茨城県教育委員会教育長賞>

大宮警察署東富町交番withおがわ花の会(大宮)

<茨城新聞社長賞>

高齢者クラブ福寿会(美和)、大宮北小学校

<茨城県花き園芸協会長賞> 川西老睦会(緒川)

<大好きいばらき県民会議理事長賞>

上伊勢畑高齢者クラブ(御前山)



◀知事賞を受賞した下郷区環境部会の花壇

常陸大宮市の人口

(1月1日現在・推計常住者)

総人口 42,892人

(男 21,111人 女 21,781人)

世帯数 16,242世帯

広報 常陸大宮 1月 第124号

発行日 平成27年1月26日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

